



2025年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年9月11日

上場会社名 インспек株式会社

上場取引所 東

コード番号 6656 URL <https://www.inspec21.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼代表執行役員 (氏名) 菅原 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長

(氏名) 佐藤 保

TEL 0187-54-1888

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年4月期第1四半期の業績 (2024年5月1日～2024年7月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年4月期第1四半期	225	217.3	△115	-	△124	-	△127	-
2024年4月期第1四半期	71	△42.0	△179	-	△188	-	△195	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年4月期第1四半期	△31.79	-
2024年4月期第1四半期	△48.75	-

(注) 2024年4月期第1四半期及び2025年4月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年4月期第1四半期	3,456	960	21.9
2024年4月期	3,739	1,079	23.6

(参考) 自己資本 2025年4月期第1四半期 756百万円 2024年4月期 883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年4月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2025年4月期	-	-	-	-	-
2025年4月期 (予想)	-	0.00	-	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年4月期の業績予想 (2024年5月1日～2025年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,350	40.9	100	-	100	-	80	-	19.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 当社では年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期 (累計) の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年4月期1Q	4,006,800株	2024年4月期	4,006,800株
② 期末自己株式数	2025年4月期1Q	192株	2024年4月期	192株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年4月期1Q	4,006,608株	2024年4月期1Q	4,001,580株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（2024年5月1日～2024年7月31日）における世界経済は、欧米の政策金利の高止まりや中国経済の減速、ウクライナや中東地域での情勢不安の長期化など、先行き不透明な状況が継続しております。一方、わが国経済につきましては、物価上昇や円安進行、世界経済の下振れ懸念はあるものの、雇用・所得環境が改善する中で、経済社会活動の正常化が進み、景気の緩やかな回復傾向が続いております。

このような経営環境の中、当社の当第1四半期累計期間の売上状況につきましては、一部の国内向け案件の売上計画が当初計画より前倒しになったことなどにより、当該期間の売上高は当初計画を上回りました。

当第1四半期累計期間の受注状況におきましては、当社の主力製品であるロールtoロール型検査装置及び高性能フラットベッド型検査装置の受注をそれぞれ国内外の顧客から獲得し、受注額は648百万円（前年同期比13.1%増）となり、当第1四半期会計期間末における受注残高は1,066百万円（前年同期比37.7%減）となりました。

また、当社は2024年6月12日～6月14日に東京ビッグサイトで開催されました「JPCA Show 2024（主催：一般社団法人日本電子回路工業会）」に出展いたしました。前回開催時にも増して多くの来場客で活況を呈し、複数の顧客から商談に繋がる問い合わせをいただくなど、大いに充実した内容となりました。これらの取り組みが受注に結びつくよう、今後も一歩進んだソリューションを提案し、さらなる受注獲得に向けて励んでまいります。

新事業として取り組んでいる直描露光装置は、EV向けのロールtoロール型シームレスレーザー直描露光装置RD3000シリーズの評価作業が進んでおり、次世代EV向けの新材料に対応した評価作業を継続して進めております。また、新たに高精細のパターンを描画できる高性能モデルの開発が進んでおり、有力ユーザーの投資計画に対応するため新たな露光システムを用いた露光の評価作業を急ピッチで進めております。いずれも当社の特徴であるシームレス連続露光を実現したことで、高スループットの装置として高い競争力を発揮できるものと認識しており、EV分野、エレクトロニクス分野の両分野で、顧客のニーズに対応するべく受注獲得に取り組んでまいります。

以上の結果、当社の当第1四半期累計期間の売上高は225百万円（前年同期比217.3%増）、営業損失は115百万円（前年同期は営業損失179百万円）、経常損失は124百万円（前年同期は経常損失188百万円）、四半期純損失は127百万円（前年同期は四半期純損失195百万円）となりました。

当社は「基板検査装置関連事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の業績は記載しておりません。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ282百万円減少し、3,456百万円となりました。これは主に、現金及び預金193百万円の減少、売掛金及び契約資産399百万円の減少、電子記録債権197百万円の増加及び仕掛品113百万円の増加によるものであります。

負債の部では、前事業年度末に比べ164百万円減少し、2,496百万円となりました。これは主に、短期借入金100百万円の減少及び長期借入金38百万円の減少によるものであります。

純資産の部では、前事業年度末に比べ118百万円減少し、960百万円となりました。これは主に、四半期純損失127百万円の計上によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月期第1四半期累計期間の業績につきましては、2025年4月期通期の業績予想に対して堅調に推移しております。第2四半期以降におきましても、上記「JPCA Show 2024」での引き合いをはじめ、商談が引き続き活況に行なわれていることから、ロールtoロール型検査装置及びフラットベッド型検査装置の受注を継続して獲得しており、期初から発表日現在の受注額は921百万円、受注残高は1,196百万円となっております。そのため、2025年4月期の通期の業績予想につきましては、2024年6月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年4月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	738,586	544,843
売掛金及び契約資産	822,173	422,808
電子記録債権	102,469	299,516
仕掛品	867,471	981,230
原材料及び貯蔵品	201,574	180,262
その他	53,777	57,998
流動資産合計	2,786,053	2,486,659
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	440,734	437,345
構築物(純額)	21,263	20,578
機械及び装置(純額)	233,107	213,371
車両運搬具(純額)	68	50
工具、器具及び備品(純額)	49,369	45,923
リース資産(純額)	16,754	14,800
土地	95,440	95,440
建設仮勘定	45,367	95,661
有形固定資産合計	902,104	923,171
無形固定資産		
その他	41,177	36,808
無形固定資産合計	41,177	36,808
投資その他の資産		
その他	10,180	9,899
投資その他の資産合計	10,180	9,899
固定資産合計	953,461	969,879
資産合計	3,739,515	3,456,539
負債の部		
流動負債		
買掛金	62,805	61,417
短期借入金	1,500,000	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	154,224	154,224
未払法人税等	4,773	2,825
契約負債	51,461	48,626
製品保証引当金	4,531	2,187
賞与引当金	34,307	17,474
役員賞与引当金	3,000	6,000
その他	72,184	71,334
流動負債合計	1,887,288	1,764,090
固定負債		
長期借入金	661,310	622,754
長期未払金	95,992	95,992
繰延税金負債	2,809	2,548
資産除去債務	317	317
リース債務	12,632	10,564
固定負債合計	773,060	732,176
負債合計	2,660,349	2,496,266

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年4月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	810,462	810,462
資本剰余金	211,516	211,516
利益剰余金	△137,943	△265,326
自己株式	△426	△426
株主資本合計	883,607	756,224
新株予約権	195,558	204,047
純資産合計	1,079,166	960,272
負債純資産合計	3,739,515	3,456,539

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年7月31日)
売上高	71,179	225,817
売上原価	36,298	127,178
売上総利益	34,880	98,639
販売費及び一般管理費	214,757	214,111
営業損失(△)	△179,877	△115,472
営業外収益		
受取利息	2	3
為替差益	3,243	618
雑収入	793	57
その他	337	391
営業外収益合計	4,377	1,070
営業外費用		
支払利息	7,666	9,200
貸倒引当金繰入額	2,181	127
手形売却損	1,795	439
株式交付費	408	—
シンジケートローン手数料	1,056	756
営業外費用合計	13,108	10,523
経常損失(△)	△188,608	△124,925
税引前四半期純損失(△)	△188,608	△124,925
法人税、住民税及び事業税	493	2,718
法人税等調整額	5,961	△261
法人税等合計	6,454	2,457
四半期純損失(△)	△195,062	△127,383

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年7月31日)
減価償却費	48,249千円	36,623千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、基板検査装置関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。